

## 高山竹林園利用者アンケートの実施結果について

竹林園利用者のニーズを把握し今後の運営に反映させることにより、更なるサービスの改善・向上を図るため、「生駒市高山竹林園利用者アンケート実施要領」に基づき、令和4年10月15日(土)から11月14日(月)までの約1ヶ月間利用者アンケートを実施しました。なお、今回のアンケートからこれまで実施していた利用者の少ない冬季から、資料館等の一般見学者や抹茶体験利用者等の多い秋季に実施時期を変更して行った。結果73人(昨年度は64人)の方々から次のような回答を得ました。

ご回答いただいた方の属性としては、女性53人に対し男性20人で女性の利用が多くなっていて、年齢層では70歳代をトップに、60歳代、40歳代、50歳代の順となっています。

また、利用者のお住まいについては、大阪府内の市町村の方が約40%の29人で一番多く、次いで生駒市内の約34%の25人となっていて、その他は奈良県内の市町村が10人、京都府内の市町村が5人などとなっています。

また、来園いただいた方の多くは、家族やグループ・団体での来園となっています。来園回数は「3回以上」のリピーターの方と「初めて」の方がほぼ同数となっています。これは、コロナ禍の中ゆっくりと落ちつける施設として新たに高山竹林園を選んでいただいた結果と考えられます。

次に、「来園の目的について」は「竹林の見学・散策」が38人と一番多く、次いで「和室、茶室、広場等の利用」、「資料館、茶釜制作実演等の見学」の順になっている。

また、「高山竹林園の魅力について」の設問では、「ゆっくりおちつける」が64人と一番多く、次いで「自分で点ててお抹茶をいただける」、「竹の文化に気軽にふれられる」、「めずらしい竹を一堂に見ることができる」の順に多くなっています。

そして、「また、高山竹林園を利用したいですか」の設問では、無回答の方を除く全ての方が「利用したい」と答えていただいています。

これは、笑顔での挨拶や丁寧な説明等に努めるとともに茶釜師の伝統と匠の技が身近で感じられる「茶釜の制作実演」を毎週日曜日に実施していることや、自らお抹茶を点てて飲んでいただく「お抹茶体験」を毎日実施するなど、お客様目線での事業の展開を積極的に進めていることが高い評価をいただいたものと考えています。そして竹林の整備等の実績が積み重なって来た結果、このアンケートにも表れて来ているものと思われます。

最後に施設の利用後の満足度については、無回答の1人を除き全ての方に「満足」、「やや満足」と高い評価をいただきました。これらのアンケート結果を踏まえ、今後とも高山竹林園運営のサービスの改善と向上に努めてまいります。